

長久手市中央図書館事業 1月

事業名	日時	参加人数	場所
図書修理ボランティア養成講座 第1回～第3回 (詳細は別紙のとおり)	1/16、23、30(木)13:00～15:00	26名	2階AVルーム
乳幼児向けおはなし会	1/16(木)11:00～11:30	80名	2階AVルーム
ブックスタートおはなし会	1/18(土)15:00～15:30	43名 対象者 11名	2階AVルーム
おはなし会(吾赤紅)	1/11(土)10:30～11:30	26名	1階はなしのひろば
おはなし会(図書館ボランティア)	1/18(土)14:00～14:30	14名	2階AVルーム
えいごのおはなし会(レディバグ)	1/25(土)10:30～11:00	37名	2階AVルーム

※参加人数は大人の人数も含みます。ただし、ブックスタートの対象者数は子どものみの人数です。

閲覧室内企画展示

テーマ	展示資料
富士山と伊勢神宮 ～本で富士山に登り、そしてお伊勢さんへ行く！～	富士山と伊勢神宮に関する本
ミッションを解決せよ	目標、冒険、推理などをテーマにした本、物語、絵本など

その他

Y・A(ヤング・アダルト)コーナー設置	Y・Aを対象とした特別棚を設置(詳細は別紙のとおり)
---------------------	----------------------------

資料

2

平成25年度図書修理ボランティア養成講座（報告）

1 日程等

（1）講座（初級者向け）

対象：募集による市内在住、在勤、在学の成人26名

平成26年1月16日～30日 毎週木曜日 全3回

午後1時から3時まで

（2）研修（中級者向け）

対象：中央図書館修理ボランティア 8名

平成26年2月6日 木曜日 全1回 予定

午後1時から3時まで

2 場所

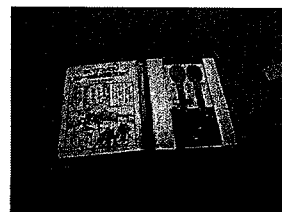
中央図書館 2階 AVルーム

3 講師

図書修理専門家 田中稔氏

製本・図書館用品のタナカ代表

修理前

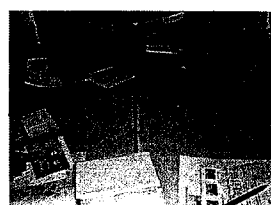


修理後



<会場内>

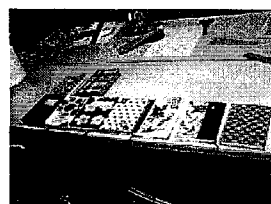
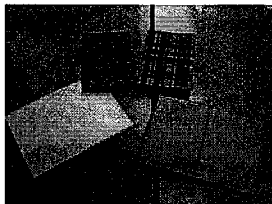
講習風景



材料



3回目講座（自分だけの手作り本）



Y・A（ヤング・アダルト）コーナー開設について

平成26年1月29日（火）より、Y・Aコーナーを新たに設置しました。

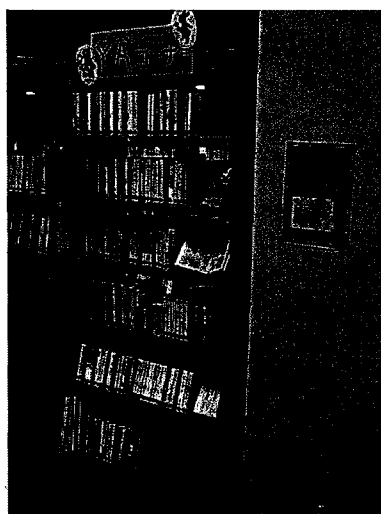
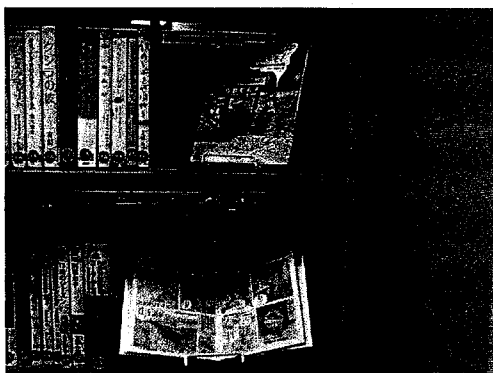
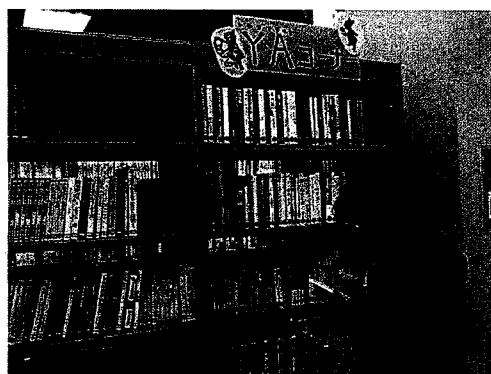
（1階棚13番（一般書架））

一般書、児童書を問わず、Y・Aにおすすめする本を集めました。

集めた本は他の棚に混ざらないよう専用のラベルを背表紙に貼り、登録データも変更しています。

現在は198冊配架されていますが、今後は利用状況や出版状況を見ながら、入れ替えを行っていく予定です。

<Y・Aコーナーの写真>



<ポスター>



雑誌スポンサー制度申込状況

<申込状況>

平成26年1月現在、合計5事業者参加。13誌該当。

① 学校法人愛知医科大学 計6誌

(内訳)

愛知医科大学病院、愛知医科大学(図書館)、愛知医科大学運動療育センター

(スポンサー対象雑誌)

プレジデント、週刊朝日、クロワッサン、きょうの健康、きょうの料理、栄養と料理

② ラボ教育センター中部総局 1誌

クーヨン

③ 株式会社長久手温泉 2誌

オレンジページ、東海ウォーカー

④ relaxationbarber 髪飛(市内理髪店) 2誌

ケリー、ひよこクラブ

⑤ 愛知学院大学 2誌

ストーリー、スクリーン

<スポンサー1年間請負金額>

合計 126,000円(年間の概算)

(内訳) 広告審査会1回目	5/14	99,175円	10誌
広告審査会2回目	11/12	19,680円	2誌
広告審査会3回目	1/10	7,200円	1誌
計		126,055円	13誌

<雑誌選定について>

「雑誌スポンサー制度対象雑誌リスト」から選択。中央図書館の方にて人気雑誌の案内も可能。

<審査会状況>

毎月1回、長久手市広告審査会が開催。(主に月の第3週目) 審査会に図る資料は、審査会開催月の前月末までに担当部署へ提出。審査会にて承諾後、翌月からスポンサー開始。

蔵書点検内容（実施期間：平成26年2月18日（火）～3月1日（土））

	作業内容
第1日目から3日目まで (2/18～2/20)	・点検範囲対象である本棚の完全な書架整理を行う (開架の本を全てと閉架の一般書（雑誌を含む）を対象) ・開架から閉架へ移動する本の選定と移動 (入力変更、閉架スタンプ押印) ・除籍資料の選定と移動 (入力変更、除籍スタンプ押印)
第4日目から7日目まで (2/21, 2/24～2/26)	・コンピュータ処理を行う（別紙1-2のとおり） ・蔵書点検専用ペン型スキャナーを使用する (今回の決裁にて賃貸借契約を行う)
第8日目から10日目まで (2/27～3/1)	・コンピュータ点検結果によるエラーデータ資料の修正 ・除籍本のリサイクル市準備 ・開館準備 (統計出力、新刊選書など)

（点検対象推移と予定）

年度	点検対象	点検総冊数（冊）
H21年度	開架資料全てと閉架資料の一般書	148,268
H22年度	開架資料全てと閉架資料の児童書と郷土資料	118,144
H23年度	開架資料全てと閉架資料の一般書	158,284
H24年度	開架資料全てと閉架資料の児童書と郷土資料（雑誌含む）	139,314 (うち貸出中32,933)
H25年度	開架資料全てと閉架資料の一般書（雑誌含む）	約177,000 (図書購入費予算額H24年度と同額、H25.11月末現在の蔵書冊数の3%増で試算)

※H21年度からシステムのバージョンアップにより閉架書庫の点検を分割して行うことが可能となった。